

令和6年能登半島地震に係る災害派遣について

全般

- 令和6年1月1日（月）1610頃、石川県能登地方を震源とする最大震度7（M7.6、深さ約16km）の地震が発生。
- 同日1645、石川県知事から陸上自衛隊第10師団長（守山）に対して災害派遣要請があり、同時刻受理。
- 2日（火）1040、陸自中部方面総監を長とする統合任務部隊（JTF）を編成。
- 4日（木）0900、富山県知事から陸上自衛隊第10師団長（守山）に対して災害派遣要請があり、同時刻受理。
- 9日（火）、陸自第10師団長が富山県知事から災害派遣撤収要請を受け、富山県における活動を終了。
- 2月2日（金）0800、自衛隊は統合任務部隊（JTF）から、地域に密着した陸自中部方面隊を中心とする約1万人の災害派遣態勢に移行。引き続き、被災者に寄り添ったきめ細やかな生活支援活動等を実施中。

防衛省・自衛隊の活動

<6月24日（月）～6月30日（日）の主な活動>

【入浴支援活動】

珠州市において入浴支援活動を実施
(陸自中部方面後方支援隊、第10後方支援連隊等)



30日までの活動実績 (延べ)

- 人命救助：救助・・・約1,040名
- 衛生支援：診療・・・約670名
患者輸送・・・約720名
- 輸送支援：糧食・・・約4,266,000食
飲料水・・・約2,334,000本
毛布・・・約19,000枚
燃料・・・約234,000L 等
- 給食支援・・・約259,000食
- 給水支援・・・約6,400t
- 入浴支援・・・約473,000名
- 「はくおう」利用者・・・約2,600名
- 道路啓開：県道1、6、52、57、266、285号及び国道249号 等の一部区間



入浴支援活動（珠州市宝立小中学校）